

# 株式売出届出目論見書の訂正事項分

(平成18年10月 第1回訂正分)

## ヒラキ株式会社

ブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成18年10月25日に近畿財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

### 株式売出届出目論見書の訂正理由

平成18年10月10日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による売出し1,290,000株(引受人の買取引受による売出し1,200,000株、オーバーアロットメントによる売出し90,000株)の売出しの条件並びにこの売出しに関し必要な事項が決定されましたので、これらに関連する事項及び記載内容の一部を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出しましたので、株式売出届出目論見書を訂正いたします。

訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には\_\_を付し、ゴシック体で表記しております。

## 第一部 【証券情報】

### 第2 【売出要項】

#### 1 【売出株式(引受人の買取引受による売出し)】

平成18年11月2日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「2 売出しの条件(引受人の買取引受による売出し) (2) ブックビルディング方式」に記載の証券会社(以下「第2 売出要項」において「引受人」という。)は、下記売出人から買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(売出価格)で売出し(以下「引受人の買取引受による売出し」という。)を行います。引受価額は、平成18年10月24日開催の取締役会において決定された処分する自己株式に対する会社法上の払込金額(1,530円)以上の価額となります。(略)

#### 欄内の数値の訂正

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額(円)」の欄：「2,244,000,000」を「2,202,000,000」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額(円)」の欄：「2,244,000,000」を「2,202,000,000」に訂正。

#### 欄外注記の訂正

(注) 2 売出価額の総額は、仮条件(1,800円～1,870円)の平均価格(1,835円)で算出した見込額であります。

## 2 【売出しの条件(引受人の買取引受による売出し)】

### (2) 【ブックビルディング方式】

#### 欄外注記の訂正

(注) 1 売出価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。

仮条件は、1,800円以上1,870円以下の範囲とし、売出価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成18年11月2日に引受価額と同時に決定する予定であります。

需要の申込みの受け付けにあたり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

仮条件の決定に当たり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のような評価を得ております。

自社企画及び中国への委託生産等により、高い価格競争力を有している。

主力の通信販売事業では物流業務の効率化等により、高い売上高営業利益率を達成している。

為替変動、中国の人件費上昇などで原価率が上昇する懸念がある。

以上の評価に加え、同業他社との比較、現在のマーケット環境等の状況や、最近の新規上場株のマーケットにおける評価、並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は1,800円から1,870円の範囲が妥当であると判断いたしました。

8 引受価額が会社法上の払込金額(1,530円)を下回る場合は本売出しを中止いたします。

#### <参考> 自己株式の処分の要項

(1) 平成18年10月10日開催の取締役会において、自己株式の処分を決議しております。

自己株式の処分に関する会社法上の募集事項につきましては、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式688,000株
(2)	募集株式の払込金額	1,530円
(3)	払込期日	平成18年11月13日(月)

(2) 売出価格と会社法上の払込金額(1,530円)および平成18年11月2日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。

(5) 自己株式の処分による手取金の使途

自己株式の処分による手取金の額

払込金額の総額(円)	処分諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
1,173,728,000	6,000,000	1,167,728,000

(注) 1 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、自己株式の処分に対して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件(1,800円～1,870円)の平均価格(1,835円)を基礎として算出した見込額であります。

#### 手取金の使途

上記自己株式の処分による差引手取概算額1,167,728千円については、200,000千円を社債の償還に、残額につきましては運転資金として、通信販売・店舗販売・卸販売事業の売上拡大のための増加運転資金、カード事業の事業拡大のための営業貸付金に充当する予定であります。

また、「3 売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)」の(注)2に記載の第三者割当増資が行われた場合の手取概算額上限153,540千円についても運転資金として通信販売事業の売上拡大費用とカード事業の事業拡大費用に充当する予定であります。

### 3【売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)】

#### 欄内の数値の訂正

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額(円)」の欄：「168,300,000」を「165,150,000」に訂正。

「計(総売出株式)」の「売出価額の総額(円)」の欄：「168,300,000」を「165,150,000」に訂正。

#### 欄外注記の訂正

(注)4 売出価額の総額は、仮条件(1,800円～1,870円)の平均価格(1,835円)で算出した見込額であります。

## 第3【募集又は売出しに関する特別記載事項】

### 2 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、主幹事会社が当社株主である野崎 誠(以下「貸株人」という。)より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、平成18年10月10日開催の取締役会において、主幹事会社を割当先とする当社普通株式90,000株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)を行うことを決議しております。本件第三者割当増資の会社法上の募集事項については、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式 90,000株
(2)	募集株式の払込金額	1,530円
(3)	増加する資本金及び資本準備金に関する事項	割当価格を基礎とし、会社計算規則第37条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1相当額を資本金に計上し、残額を資本準備金とする。(注)
(4)	払込期日	平成18年12月12日(火)

(注) 割当価格は、平成18年11月2日に決定される予定の「第2 売出要項」における売出株式の引受価額と同一とする予定であります。

(注)1の全文及び2の番号削除

(以下省略)

## 第二部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 5 【従業員の状況】

##### (1) 連結会社の状況

平成18年9月30日現在

事業の種類別セグメントの名称	従業員数(名)
通信販売事業	94[192]
店舗販売事業	92[237]
卸販売事業	14[ 2]
カード事業	8[ 5]
全社(共通)	26[ 10]
合計	234[446]

- (注) 1 従業員数には、嘱託3名を除いております。  
2 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員(1ヶ月165時間換算)であります。  
3 全社(共通)として記載されている従業員数は、特定のセグメントに区分できない管理部門に所属しているものであります。

##### (注)2の全文削除

##### (2) 提出会社の状況

平成18年9月30日現在

従業員数(名)	平均年齢(歳)	平均勤続年数(年)	平均年間給与(千円)
227[441]	37.7	8.2	5,167

- (注) 1 従業員数には、嘱託3名を除いております。  
2 平均年間給与は、平成18年3月31日現在で記載しております。  
3 平均年間給与は、賞与および基準外賃金を含んでおります。  
4 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員(1ヶ月165時間換算)であります。

##### (注)4の全文削除

### 第3 【設備の状況】

#### 2 【主要な設備の状況】

##### (1) 提出会社

平成18年3月31日現在

事業所名 (所在地)	事業の種類別 セグメントの 名称	設備の内容	帳簿価額(千円)					従業員数 (名)
			建物 及び構築物	機械装置 及び運搬具	土地 (面積㎡)	その他	合計	
岩岡事業所 (神戸市西区)	店舗販売事業	駐車場	464,733	15,095	1,227,886 (20,420)	161,070	1,868,785	□
生野事業所 (兵庫県朝来市)	通信販売事業 店舗販売事業 卸販売事業	物流倉庫	1,909,350	8,709	588,944 (46,146)	33,547	2,540,552	51 [128]

- (注) 1 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員(1ヶ月165時間換算)であります。  
 2 帳簿価額のうち「その他」は、工具器具備品であります。  
 3 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 4 現在休止中の設備はありません。  
 5 上記の他、ヒラキ不動産管理有限会社等から設備を賃借しております。その主要なものは(2)国内子会社に記載のとおりであります。  
 なお、ヒラキ不動産管理有限会社から賃借している設備 岩岡事業所には従業員93[232]名、神戸営業所41[11]名、日高店9[37]名、龍野店7[32]名および氷上山南店8[13]名が従事しております。

### 第4 【提出会社の状況】

#### 5 【役員の状況】

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	所有株式数 (株)
取締役 常務執行役員	経営企画室長	岡崎 守隆	昭和47年6月11日	平成7年4月 株式会社第一勧業銀行(現株式会社みずほ銀行)入行 平成13年8月 当社入社 上場準備室長 平成14年6月 取締役(現任) 平成16年3月 執行役員 経営企画室長(現任) 平成16年4月 金融事業部(現カード事業部)部長 兼内部監査室長 平成17年6月 上海平木福客商業有限公司 董事 (現任) 平成18年6月 常務執行役員(現任)	28,800

## 第四部 【株式公開情報】

### 第3 【株主の状況】

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日興コーディアル証券株式会社 1.5.	東京都中央区日本橋兜町 6 番 5 号	40,000	0.75
エヌ・アイ・エフS M B C ベンチャーズ株式会社 1.6.	東京都中央区京橋 1 丁目 2 1	16,000	0.30